

県民の友

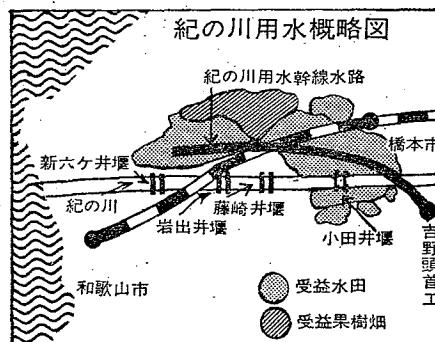
2

昭和44年/370号

発行/和歌山県知事室広報課
和歌山市小松原通り1丁目1番地

※4600ダルに近代化の水=紀の川用水

3月中に開通式=紀見トンネル



国道170号線の難所、橋本市紀見峠に、この3月トンネルが完成する。5.8kmの山道を2kmに短縮、約20分もスピードアップする。引き続き、橋本市内の狭い

道にもバイパスを計画中。紀北の産業動脈は、ますますその重要度を高めている。

一方、紀伊平野の水のうれいを解消しようと、紀の川用水農業水利事業が、十津川・紀の川総合開発事業の一環として行なわれている。橋本市から葛城山系ぞいに和歌山市まで2市7町の農業幹線水路で、全長37km、受益面積は水田・果樹園など4,634ha。昭和47年度末完成をめざし、現在、橋本市・高野口町などで工事が進められている。今までの溜池と天水に依存する農業ともおさらば、近代化へ大きく移行することだろう。

※前進する紀州の動脈づくり 国道42号線の全線改修など…

黒潮洗う紀伊半島を一周する、観光と紀南開発の道=国道42号線の全線改修は、串本～新宮間にごく一部の工事を残して、3月に終わる。

平行して走る国鉄紀勢本線和歌山～白浜間の複線工事も、すでに、和歌山～御坊間は開通。残区間も、新年度で30億円という大型工事費がつくなど、紀州路の輸送路線は、いま総仕上げの段階を迎えている。

また、串本町では潮岬周遊道路の完成が、まさに迫っている。半島一周20分、黒潮観光のメインルートとして、春には脚光を浴びることだろう。

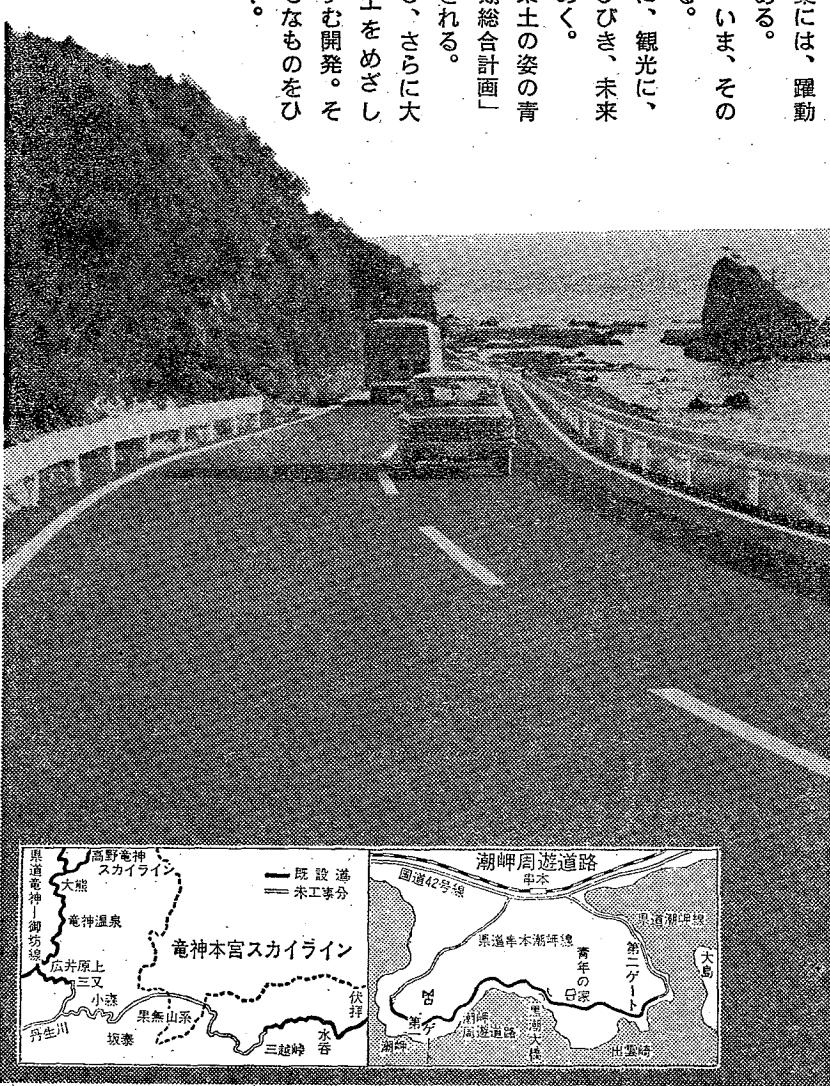
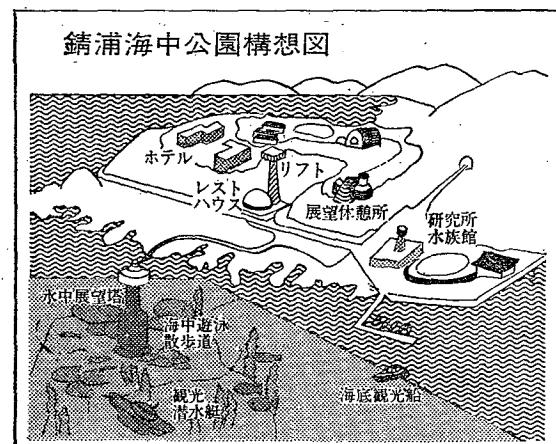
一方、紀州の屋根を縦断する高野竜神スカイラインの延長、竜神本宮スカイラインも、昨年から工事がはじまっている。新年度では紀伊半島横断道路(由良～熊野川～三重県熊野市～同尾鷲市)の国道昇格も有望。県内道路網の整備は着々進んできた。

※北に南に観光資源の開発 かつらぎ高原と海中公園

かつらぎ高原は、和歌山・大阪両府県が、府県の力で結成した「阪和開発協議会」を中心に、緑と自然景観を保護して、庶民の健全レクリエーションの場にしようといふものである。すでに和歌山市直川に「青少年の森」が誕生した。3月には、県が大阪府立大学に委託した「かつらぎ山系保全利用構想」の基礎調査の結果がでる。

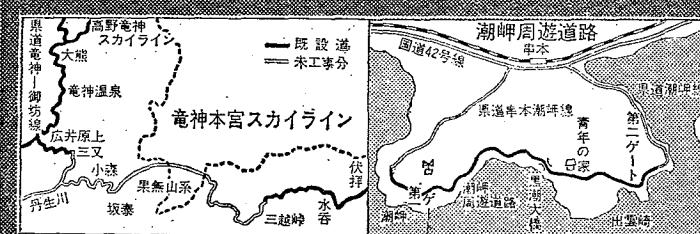
一方、南は、串本町。海中日本三景のひとつ折り紙つきの鯨浦(さびうら)海岸に海中公園が出来る。

今月から、同地に、その研究所の建設がはじまる。完成は、万国博の開かれる昭和45年、もちろん、全国ではじめのもの。



開発ーその言葉には、躍動がある。進歩がある。
そして県土は、いま、その開発の途上にある。
産業に、文化に、観光に、建設のつち音がひびき、未来への栄光がきらめく。
昭和五十年の県土の姿の青写真「第二次長期総合計画」もまたなく発表される。
後進県を脱却し、さらに大きく飛躍する県土をめざして、北に南にすすむ開発。そのなかから、おもなものをひろってみると…。

すすむ県土の開拓



シーサイドウェイそのもの……国道42号線

※“黒潮ライン”実現へ

南紀空港は、ことしは飛躍の年といえる。待望の白浜一大阪、白浜一名古屋ラインは、3月から開通する。また、空港自体の整備も進んでいる。周辺道路の舗装、新年度には県の強い要望がみのり、飛行機の着陸を容易にする誘導照明設備を設置することになった。夢の“黒潮ライン”実現へ、一步一步近づいている。

※阪和高速道路の着工など

そのほか、県内各地では、○阪和高速道路の着工○紀伊風土記の丘の建設○県民文化会館の建設○広川ダムの着工○南紀用水と日置川大規模開拓パロット○衛生研究所の完成○定員100人の精神薄弱者施設の建設○重症心身障害児施設の建設○南紀スポーツセンターの完成○新新宮港の構築など、大きな事業、明るい話題に満ちあふれている。まさに迫った万国博、和歌山国体。その時までに、郷土の姿を整えなければ…。訪れる内外の人たちに“和歌山県で暮らしたい”といわれるようにならなければ…。郷土は、いま、開発の途上にあって、たくましく前進している。

新県民運動

★きれいにしよう

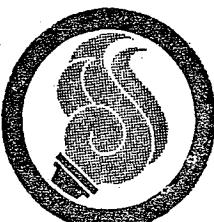
★親切にしよう

★たくましく鍛えよう

★むだをなくそう

寒さに負けず屋外で、1分間体操をしましよう

第26回和歌山国体



昭和46年

●和歌山国体はこうして…
スポーツ施設、スポーツ団体ならびに指導者の充実強化をはかり、スポーツ振興の基盤をつくる

広報ガイド

★紀州アルバム

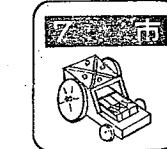
毎週土曜日
毎日テレビ/11:30～45
四国テレビ/17:30～45
●和歌浦をたずねて
県政公聴会(2月8日・15日)
●知事と語る
—民謡で見る—
<2月22日・3月1日>

★広報アワー

和歌山放送12:30～12:35
県政マイクスケッチ<土>
県政の動きやお知らせ(月～金)
★県政映画
紀州アルバム放映フィルムや
県政映画<和歌山をひらく>
カラー16分(いずれも16mmフィルム)を貸し出しています
県事務所・県広報課まで

躍進するわがまち、わがむらー。県下五十の市町村では、いま
新年度予算づくりのまつ最も、ことしこそ、ぜひこれだけは
実現したい」のねがいをこめてー。
あなたの市町村が、ことしにかける重点施策はー。

に着手します。



米(和歌山)
車

つき(和歌山)

一期工事のスタート。

和歌山市
①長期総合計
画実施へ
②市制八十周年事
業(和歌山公園の再改
造、市民の丘など)
③幹線の早
期貫通と東部開発。

海南市
本市の将来の発展
にそなえて、近代的文化都
市建設のための都市計画を
樹立、いよいよその
実施

御坊市

国体に備え市民体

育館の建設。原子力発電所

日高川ダム建設、広域上水

道敷設計画など総合して広

域行政を推進する。

有田市

環境整備として、

ゴミ処理施設の新設、市民

の休憩と文化性向上のため

体育館、市民会館の建設。

打田町

①西

部縦貫道路、

農免道路の早

期完成②紀泉

高原観光開発

の促進③町民

総合運動場、体育館の完成

④住宅建設の促進

岩出町

①町道の改良と舗

装②県道岩出野上線の改良

事業と農業構造改善事業を

崖素、観光道路を開拓する

引き続き実施する。

粉河町

国体をめざし紀

岡青洲の遺跡復元計画③果

樹濃密生産団地形成事業の

設などにつとめる。

郡賀町

①国体をめざし紀

岡青洲の遺跡復元計画③果

樹濃密生産団地形成事業の

設などにつとめる。

かつらぎ町

新大門口橋架

設で奥地山村の振興。青少

年対策 教育施設、環境衛

生施設の充実、さらには國

体の成功に力を入れた。

高野口町 健全財政を堅持

し、住みよい町づくりのた

め向島地区の都市下水事業

の促進につとめる。

花園村

県道高野清水線の

と地元産業育成のための烟

草ん・治山治水・道路整備

母子健康センターの完成。

それに地方改善事業の推進

九度山町

創立百周年を記

念して、九度山小学校校舎

改築を計画、継続事業で校

舎、幼稚園などを建築する

犬野町

さ(高)導(高)

海南市

本市の将来の発展

にそなえて、近代的文化都

市建設のための都市計画を

樹立、いよいよその

実施

打田町

①西

部縦貫道路、

農免道路の早

期完成②紀泉

高原観光開発

の促進③町民

総合運動場、体育館の完成

④住宅建設の促進

岩出町

①町道の改良と舗

装②県道岩出野上線の改良

事業と農業構造改善事業を

崖素、観光道路を開拓する

引き続き実施する。

粉河町

国体をめざし紀

岡青洲の遺跡復元計画③果

樹濃密生産団地形成事業の

設などにつとめる。

郡賀町

①国体をめざし紀

岡青洲の遺跡復元計画③果

樹濃密生産団地形成事業の

設などにつとめる。

かつらぎ町

新大門口橋架

設で奥地山村の振興。青少

年対策 教育施設、環境衛

生施設の充実、さらには國

体の成功に力を入れた。

高野口町 健全財政を堅持

し、住みよい町づくりのた

め向島地区の都市下水事業

の促進につとめる。

花園村

県道高野清水線の

と地元産業育成のための烟

草ん・治山治水・道路整備

母子健康センターの完成。

それに地方改善事業の推進

九度山町

創立百周年を記

念して、九度山小学校校舎

改築を計画、継続事業で校

舎、幼稚園などを建築する

かつらぎ町

新大門口橋架

設で奥地山村の振興。青少

年対策 教育施設、環境衛

生施設の充実、さらには國

体の成功に力を入れた。

高野口町 健全財政を堅持

し、住みよい町づくりのた

め向島地区の都市下水事業

の促進につとめる。

花園村

県道高野清水線の

と地元産業育成のための烟

草ん・治山治水・道路整備

母子健康センターの完成。

それに地方改善事業の推進

九度山町

創立百周年を記

念して、九度山小学校校舎

改築を計画、継続事業で校

舎、幼稚園などを建築する

かつらぎ町

新大門口橋架

設で奥地山村の振興。青少

年対策 教育施設、環境衛

生施設の充実、さらには國

体の成功に力を入れた。

高野口町 健全財政を堅持

し、住みよい町づくりのた

め向島地区の都市下水事業

の促進につとめる。

花園村

県道高野清水線の

と地元産業育成のための烟

草ん・治山治水・道路整備

母子健康センターの完成。

それに地方改善事業の推進

九度山町

創立百周年を記

念して、九度山小学校校舎

改築を計画、継続事業で校

舎、幼稚園などを建築する

かつらぎ町

新大門口橋架

設で奥地山村の振興。青少

年対策 教育施設、環境衛

生施設の充実、さらには國

体の成功に力を入れた。

高野口町 健全財政を堅持

し、住みよい町づくりのた

め向島地区の都市下水事業

の促進につとめる。

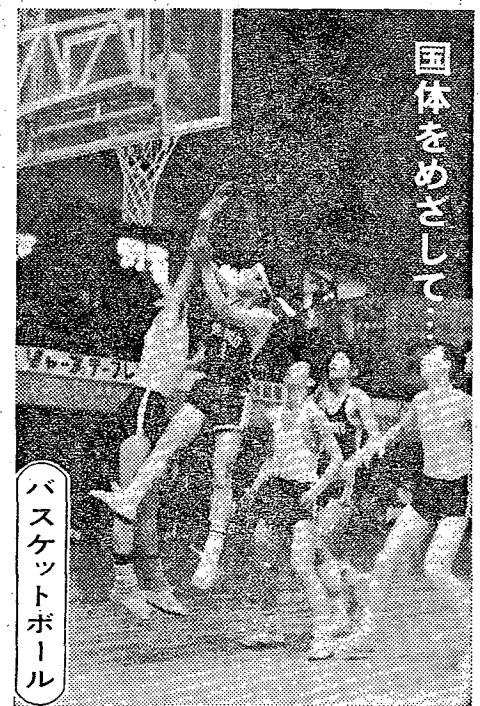
花園村

県道高野清水線の

と地元産業育成のための烟

草ん・治山治水・道路整備

国体をめざして



選手強化——一面作戦で

チームづくり

「何はさておき、早急に必要なのは指導者をふやすことです。そのため、ことは二十回以上の講習会を開く計画をたてているのです」と語る県バスケットボール協会副理事長、谷口正作さん。

「インターハイをめざしてチームづくり、団体をめざしては個人の技能強化が

集された定例会は、議案十四件と報告一件が上掲され、十一日から四日間二十人の議員から活発な質問があげると、そのおもなものをあげると、

○最近の学生運動に対する県政への反映策は、また暴力に対する防護措置と警察官募集への影響は。

○那智山海岸寺が防災道路を觀光道路化して、商店街との紛争がまだ改善されないのはなぜか。

○昭和四十六年に開催される國体の国、県、市町村の経費負担額で形として後残るものはなにか。

○教育の正常化はばかり、また高校進学のできない子供の指導に努力を。

○機構改革による出先機関への権限移譲とともに職員の充足を。

○医療対策として、山村住民の通院費を保険の対象

教育・民生・産業など

各般に活発な質問戦

の計画をいそげ、また、

国体競技場設置と併行し駐車場を真剣に考えよ。

○交通事故防止の対策とし

て、産業構造などを見通し、陸送、鉄道、海運、空輸などの長期計画の樹立の考えは。

○和歌山大学付属校の不祥事件は、県下教育界での

きごとであり、教員養成

の問題は、県下教育界での

未満か、視能障害のために点字教育が必要なもの。

○具体的な施策を。

○阪和高速道路の紀南への延長を、県の公営企業で実施する意志は、まだ

○精神薄弱者に対する施設を、また重症心身障害者に対する具体的な措置は。

○来年四月から公害防止条例が全面適用になるが、和歌川の水汚染、特に都市下水路事業、内川の浚渫工事などの対策は、まだ実現しない。

○水産問題として、県外出港船の小型無線装備に助成を、また底びき網漁員の増員を。

○同和対策の推進として、保育所の設置、就学奨励金制度、県営低賃住宅の建設、経済再生に十分な指導を、また各種学校

の運営を、県下教育界での

未満か、視能障害のために点字教育が必要なもの。

○具体的な施策を。

○へき地の学校給食は、町村財政に大きな負担である。実施状況と財政力指標を勘案し県費補助を。

○同和対策の推進として、保育所の設置、就学奨励金制度、県営低賃住宅の建設、経済再生に十分な指導を、また各種学校

の運営を、県下教育界での

未満か、視能障害のために点字教育が必要なもの。

○具体的な施策を。

○阪和高速道路の紀南への延長を、県の公営企業で実施する意志は、まだ

○精神薄弱者に対する施設を、また重症心身障害者に対する具体的な措置は。

○来年四月から公害防止条例が全面適用になるが、和歌川の水汚染、特に都市下水路事業、内川の浚渫工事などの対策は、まだ実現しない。

○水産問題として、県外出港船の小型無線装備に助成を、また底びき網漁員の増員を。

○同和対策の推進として、保育所の設置、就学奨励金制度、県営低賃住宅の建設、経済再生に十分な指導を、また各種学校

の運営を、県下教育界での

未満か、視能障害のために点字教育が必要なもの。

○具体的な施策を。

○へき地の学校給食は、町村財政に大きな負担である。実施状況と財政力指標を勘案し県費補助を。

○同和対策の推進として、保育所の設置、就学奨励金制度、県営低賃住宅の建設、経済再生に十分な指導を、また各種学校

の運営を、県下教育界での

未満か、視能障害のために点字教育が必要なもの。

○具体的な施策を。

○阪和高速道路の紀南への延長を、県の公営企業で実施する意志は、まだ

○精神薄弱者に対する施設を、また重症心身障害者に対する具体的な措置は。

○来年四月から公害防止条例が全面適用になるが、和歌川の水汚染、特に都市下水路事業、内川の浚渫工事などの対策は、まだ実現しない。

○水産問題として、県外出港船の小型無線装備に助成を、また底びき網漁員の増員を。

○同和対策の推進として、保育所の設置、就学奨励金制度、県営低賃住宅の建設、経済再生に十分な指導を、また各種学校

の運営を、県下教育界での

未満か、視能障害のために点字教育が必要なもの。

○具体的な施策を。

○へき地の学校給食は、町村財政に大きな負担である。実施状況と財政力指標を勘案し県費補助を。

○同和対策の推進として、保育所の設置、就学奨励金制度、県営低賃住宅の建設、経済再生に十分な指導を、また各種学校

の運営を、県下教育界での

未満か、視能障害のために点字教育が必要なもの。

○具体的な施策を。

○阪和高速道路の紀南への延長を、県の公営企業で実施する意志は、まだ

○精神薄弱者に対する施設を、また重症心身障害者に対する具体的な措置は。

○来年四月から公害防止条例が全面適用になるが、和歌川の水汚染、特に都市下水路事業、内川の浚渫工事などの対策は、まだ実現しない。

○水産問題として、県外出港船の小型無線装備に助成を、また底びき網漁員の増員を。

○同和対策の推進として、保育所の設置、就学奨励金制度、県営低賃住宅の建設、経済再生に十分な指導を、また各種学校

の運営を、県下教育界での

未満か、視能障害のために点字教育が必要なもの。

○具体的な施策を。

○へき地の学校給食は、町村財政に大きな負担である。実施状況と財政力指標を勘案し県費補助を。

○同和対策の推進として、保育所の設置、就学奨励金制度、県営低賃住宅の建設、経済再生に十分な指導を、また各種学校

の運営を、県下教育界での

未満か、視能障害のために点字教育が必要なもの。

○具体的な施策を。

○阪和高速道路の紀南への延長を、県の公営企業で実施する意志は、まだ

○精神薄弱者に対する施設を、また重症心身障害者に対する具体的な措置は。

○来年四月から公害防止条例が全面適用になるが、和歌川の水汚染、特に都市下水路事業、内川の浚渫工事などの対策は、まだ実現しない。

○水産問題として、県外出港船の小型無線装備に助成を、また底びき網漁員の増員を。

○同和対策の推進として、保育所の設置、就学奨励金制度、県営低賃住宅の建設、経済再生に十分な指導を、また各種学校

の運営を、県下教育界での

未満か、視能障害のために点字教育が必要なもの。

○具体的な施策を。

○へき地の学校給食は、町村財政に大きな負担である。実施状況と財政力指標を勘案し県費補助を。

○同和対策の推進として、保育所の設置、就学奨励金制度、県営低賃住宅の建設、経済再生に十分な指導を、また各種学校

の運営を、県下教育界での

未満か、視能障害のために点字教育が必要なもの。

○具体的な施策を。

○阪和高速道路の紀南への延長を、県の公営企業で実施する意志は、まだ

○精神薄弱者に対する施設を、また重症心身障害者に対する具体的な措置は。

○来年四月から公害防止条例が全面適用になるが、和歌川の水汚染、特に都市下水路事業、内川の浚渫工事などの対策は、まだ実現しない。

○水産問題として、県外出港船の小型無線装備に助成を、また底びき網漁員の増員を。

○同和対策の推進として、保育所の設置、就学奨励金制度、県営低賃住宅の建設、経済再生に十分な指導を、また各種学校

の運営を、県下教育界での

未満か、視能障害のために点字教育が必要なもの。

○具体的な施策を。

○へき地の学校給食は、町村財政に大きな負担である。実施状況と財政力指標を勘案し県費補助を。

○同和対策の推進として、保育所の設置、就学奨励金制度、県営低賃住宅の建設、経済再生に十分な指導を、また各種学校

の運営を、県下教育界での

未満か、視能障害のために点字教育が必要なもの。

○具体的な施策を。

○阪和高速道路の紀南への延長を、県の公営企業で実施する意志は、まだ

○精神薄弱者に対する施設を、また重症心身障害者に対する具体的な措置は。

○来年四月から公害防止条例が全面適用になるが、和歌川の水汚染、特に都市下水路事業、内川の浚渫工事などの対策は、まだ実現しない。

○水産問題として、県外出港船の小型無線装備に助成を、また底びき網漁員の増員を。

○同和対策の推進として、保育所の設置、就学奨励金制度、県営低賃住宅の建設、経済再生に十分な指導を、また各種学校

の運営を、県下教育界での

未満か、視能障害のために点字教育が必要なもの。

○具体的な施策を。

○へき地の学校給食は、町村財政に大きな負担である。実施状況と財政力指標を勘案し県費補助を。

○同和対策の推進として、保育所の設置、就学奨励金制度、県営低賃住宅の建設、経済再生に十分な指導を、また各種学校

の運営を、県下教育界での

未満か、視能障害のために点字教育が必要なもの。

○具体的な施策を。

○阪和高速道路の紀南への延長を、県の公営企業で実施する意志は、まだ

○精神薄弱者に対する施設を、また重症心身障害者に対する具体的な措置は。

○来年四月から公害防止条例が全面適用になるが、和歌川の水汚染、特に都市下水路事業、内川の浚渫工事などの対策は、まだ実現しない。

○水産問題として、県外出港船の小型無線装備に助成を、また底びき網漁員の増員を。

○同和対策の推進として、保育所の設置、就学奨励金制度、県営低賃住宅の建設、経済再生に十分な指導を、また各種学校

の運営を、県下教育界での

未満か、視能障害のために点字教育が必要なもの。

○具体的な施策を。

○へき地の学校給食は、町村財政に大きな負担である。実施状況と財政力指標を勘案し県費補助を。

○同和対策の推進として、保育所の設置、就学奨励金制度、県営低賃住宅の建設、経済再生に十分な指導を、また各種学校

の運営を、県下教育界での

未満か、視能障害のために点字教育が必要なもの。

○具体的な施策を。

○阪和高速道路の紀南への延長を、県の公営企業で実施する意志は、まだ

○精神薄弱者に対する施設を、また重症心身障害者に対する具体的な措置は。